

「山梨県史」の概要

資料編

原始・古代

資料編 1 考古(遺跡) ……

県内遺跡の資料を時代・地域によって掲載。地図・出土資料・状況などについて記述。県内の[原始から古代にいたる遺跡・遺構を概観](#)できる。県史の調査によって詳細が判明した方墳、[竜塚古墳](#)なども解説。

資料編 2 考古(遺構・遺物) ……

県内出土の遺構・遺物について、[土器・石器・金属器に分類](#)。また「[生産・流通・技術](#)」「[信仰と墓制](#)」に大別して解説。資料について特徴・編年などを豊富な地図や写真・図版とともに掲載。

資料編 3 考古(文字資料) ……

山梨県に関わる治承3年(1333)までの文字資料を、[木簡、刻書・墨書土器から和歌](#)に至るまで、刊行時までに確認された[ほぼ全ての文字資料を掲載](#)。木簡、正倉院御物の写真も多数掲載。

中世

資料編 4 (県内文書) ……

[山梨県内各地に所蔵されている中世文書を、可能な限り調査し網羅した](#)。確認された文書は、写真と活字化した文章で掲載。下巻には別冊写真帳が付録。

資料編 5 (県外文書) ……

山梨県外に所蔵されている山梨に関わる中世文書を写真と活字化した文章で掲載。とくに[武田信虎・信玄・勝頼の三代が発給した文書を網羅](#)することを心がけて掲載。下巻には別冊写真帳が付録。

資料編 6(県内・県外記録) ……

県内・県外所蔵の山梨に関わる記録を写真と活字化した文章で掲載。県内では、「[一蓮寺過去帳](#)」「[勝山記](#)」「[王代記](#)」などの古記録を網羅。県外では膨

大な史料の中から、「吾妻鏡」「玉葉」「平家物語」などの代表的な古記録の山梨に関わる部分を抜粋掲載している。

資料編 7(中世考古) ……

石造物・城跡、発掘資料など中世考古遺物と遺跡について写真・図版等を豊富用いて解説。中世石塔については別冊として詳細な調査結果が付録。

近 世

資料編 8(領主編) ……

武田氏滅亡後、豊臣政権の甲斐支配に関わる記録や、甲府藩時代の藩政記録。市川・石和・甲府長禅寺などの各代官、甲府勤番支配など、近世甲斐の領主が出した政策に関わる文書などを掲載した。また、付録として甲斐国、都留郡、甲府城内の各絵図が付く。

資料編 9(町方編) ……

近世甲府の町の人々の生活を知ることができる史料を掲載。延宝6年(1678)から慶応3年(1867)まで、甲府町年寄が代々書き連ねた「御用留」「御用日記」を中心に掲載。巻末の「懐宝甲府絵図」トレースからは、当時の甲府城下町を地図から知ることが出来る。また、役所と商人のやりとりや飢饉下の生活ぶり、寺社の祭礼の様子などを記した史料を掲載。

資料編 10(在方) ……

県内の農村に残る近世史料を掲載した。特にこの巻では「山と生活」「治水・利水」「農業と諸稼ぎ」「交通と地域社会」「一揆」「村の政治と社会」などのテーマで史料を掲載。

資料編 11(在方) ……

県内の農村に残る近世史料を掲載した。「甲州三河岸と富士川水運」「駿信・駿州往還と宿場」「水と闘う人々」「山と人々の暮らし」「身分と社会集団」などのテーマで収集した史料を掲載。

資料編 12(在方) ……

県内の農村に残る近世史料を掲載した。「土地と年貢」「甲州道中の交通と輸送」「郡内の経済」などのテ

まで収集した史料を掲載。

資料編 13(全県上) ……

全県に残る史料の中から、注目すべき史料をテーマごとに収集し掲載。「天保騒動」での兵助の手記、「教育・文化」での西野手習所設立に関わる史料など、初出、新発見の史料を多数掲載。

資料編 13(全県下) ……

全県に残る史料の中から、「甲州金」「大小切税法」「戊辰戦争期の甲州」「塩の交易」「寺社と宗教」など注目すべき史料をテーマごとに収集し掲載した。甲州金に関わる貴重な資料や、草莽諸隊として維新に参加した護國隊、蒼龍隊についての史料なども掲載。

近 現 代

資料編 14(政治行政) ……

明治初期、山梨県の成立、自由民権運動、明治の大水害、日清・日露戦争に関わる近代山梨の成立過程の動きを、主に行政資料を中心に掲載。

資料編 15(政治行政) ……

昭和戦前期から田辺県政期までの政治・行政に関わる資料を、行政文書中心に収集・掲載。翼賛運動・甲府連隊・満州移民・占領軍の進駐・食糧危機・富士北麓開発など、激動の時代を公文書を元にたどる。

資料編 16(経済社会) ……

明治初期から大正期にかけての社会の変化に関わる資料。蚕糸・甲斐絹に関わる資料。徴兵制・地方病・中央線開通に関わる資料などを掲載。

資料編 17(経済社会) ……

大正～昭和初期の社会状況に関わる資料。地主・小作問題、昭和の恐慌、人口政策と愛育村、満州移民、銃後の生活に関わる資料を掲載。

資料編 18(経済社会) ……

戦後から高度成長期・安定成長期の県内社会と経済に関する資料。戦災復興、農地改革、交通再編、公害(環境)問題など。

資料編 19(教育文化) ……

義務教育初期の「学校」に関わる資料から、占領軍による戦後教育改革に関わる資料を収集。

明治期から昭和初期にかけての文芸・宗教・スポーツ・美術に関わる資料を掲載。

附録 CD

昭和 25～27 年の県民所得、県総人口と都市人口甲府物価指数 明治 6～平成 12 年、明治 35～39 年生徒身体検査表などを掲載。

通 史 編

通史編 1 ……原始・古代

前半は、山梨の自然環境・風土から、[原始から古代に至る考古学的な視点](#)で解説。後半は、飛鳥・奈良・平安期の全国と県内の状況について、[牧や富士山](#)といった県内独特の事例にも言及し解説。

通史編 2 ……中世

[「鎌倉幕府と甲斐の御家人」「武田氏の領国支配」](#)など、注目度の高い甲斐源氏の活躍と、戦国武田三代の盛衰を、最新の研究をもとに記述。また、県内に残る鎌倉～戦国時代の文化・宗教についても言及。

通史編 3 ……近世 1

[「近世甲斐の領主支配の変遷」「甲州三法」「地域の産業」](#)といった、近世甲斐の政治・経済、社会をテーマとした内容で記述。

通史編 4 ……近世 2

[「甲府の商職人と仲間」「交通と高い荷物の輸送」「町と村の生活と文化」「一揆・騒動」「飢饉と災害」「幕末の社会」](#)など、主として近世後半の甲斐の社会や文化の概要を、テーマ別に記述。

通史編 5 ……近現代 1

官軍入甲から始まる本県の明治維新から、大正時代の社会と文化までを対象に記述。[藤村県政、甲州財閥の盛衰、大水害](#)などのテーマに言及。

通史編 6 ……近現代 2

[昭和恐慌](#)から、戦前戦中の山梨の社会・経済と、戦後の復興・高度経済成長期を経た望月県政誕生までを対象に

記述。満蒙開拓団の悲劇、甲府空襲などを記述。

文化財編

県内の国宝・重文・県指定・市町村指定の文化財を、建造物・絵画・彫刻・工芸品・書跡・庭園に大別し、写真・図版を豊富に交えて収録。

民俗編

空間・家・ムラ・ヤマ・世間・時間など、テーマ別に、調査を行なった県内6地域の民俗・伝説をもとに山梨県の民俗について幅広く解説。

概説編 「山梨県のあゆみ」

詳細ではあるが、一般の方には少し難しいと言われる「山梨県史」。概説編は、原始の時代から現代に至る山梨県のあゆみをわかりやすく、コンパクトにまとめた一冊。コンパクトでも最新の発見や研究成果を幅広く収録。

県史関連刊行物

『山梨県史研究』1号～14号

『県史』刊行に関わる調査の過程で発見された資料や、新たな見解を掲載。

『山梨県資料叢書』

調査収集したものの、県史本編に収録ができなかった、資料を地域ごとに再編集して掲載。

村明細帳

「村明細帳」とは、村方より領主・代官に差出した村の概要を記した帳簿。調査により確認された本編未収録分の明細帳を、紙数の許す限り収録。最終巻には、すでに紹介されている都留郡以外の明細帳の所在を確認できる索引が付録している。

村明細帳（山梨郡編）

村明細帳（八代郡編）

村明細帳（巨摩郡編・巨摩郡編 ）

村明細帳（巨摩郡編 ・山梨、八代郡編補遺）

棟札調査報告書

上棟式の時に、建物名・願主・工匠名・上棟年月日を記して棟木に打ちつけた「棟札」は、文書・記録を補う貴重な文字資料である。この報告書では、本編に掲載できなかった棟札についての調査結果を写真も交え掲載している。

棟札調査報告書（国中 ・ ）

棟札調査報告書（郡内 ）

棟札調査報告書（河内 ）

棟札調査報告書（郡内 ・河内 ・補遺）

『山梨県史民俗調査報告書』

「民俗編」本編刊行のため県内6カ所の民俗調査が行われた。今報告書は、それぞれの調査概要についての調査の結果を、地域別に具体的に掲載。

上津金の民俗	北巨摩郡須玉町	(北杜市)
福士の民俗	南巨摩郡富沢町	(南部町)
在家塚の民俗	中巨摩郡白根町	(南アルプス市)
二之宮の民俗	東八代郡御坂町	(笛吹市)
大石の民俗	南都留郡河口湖町	(富士河口湖町)
道志の民俗	南都留郡道志村	(道志村)